

2021年3月期 第1四半期 決算説明資料



2020年8月6日

2021年2月18日 P5,6変更

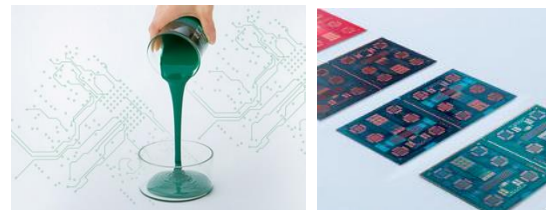


本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

1 当社グループの報告セグメント

電子機器用部材事業 (電材事業)

PWB用部材を始めとする電子部品用
化学品部材の製造販売及び仕入販売



医療・医薬事業 (医薬事業)

医療用医薬品・医療用医薬部外品
その他に関する開発・製造販売



その他事業

染料・顔料等の化学品の製造販売、
自然エネルギーによる発電事業及び
ソフトウェア開発等



2 電子機器用部材事業 用語説明

用語	内容
PWB (Printed Wiring Board)	プリント配線板
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト (レジストインキ)
PKG (Package)	半導体パッケージ
DF (Dry Film)	ドライフィルム

3 電子機器用部材事業 製品分野

分野	分類		性状	用途
PWB用 絶縁材料	リジッド	高機能品	液状	表層保護・絶縁用 SR材料
		汎用品		
	PKG		液状／DF	
	フレキ		液状／DF	
	ビルドアップ		液状／DF	
その他 関連商材	その他		液状	マーキング・エッチング・めっき用材料 フラックス・溶剤等・導電性銀ペースト

コロナ
ウイルスの
影響

電材事業

✓ データセンター投資が活発化し、半導体PKGの需要が増加

医薬事業

✓ 診療控えにより医療用医薬品市場が縮小し、当社製品も一部需要減少

電材事業

売上高は前年同期比で2%増加

(主要因) 半導体市場の成長により、PKG用DFの売上が増加

電材事業

太陽アメリカ 米国内でのPCB製造装置の製造販売事業譲受によりPCB製造プロセスに係るソリューションビジネスを開始

医薬事業

売上高は前年同期比で143%増加 (EBITDAは前年比411%増)

(主要因) 2019年10月承継の太陽ファルマテック、2020年4月にアストラゼネカから譲受けた4製品の長期収載品の売上寄与による

連結業績サマリ

単位：百万円

	2020年3月期	2021年3月期	前期比	増減率	2021年3月期	進捗率	2021年3月期
	第1四半期	第1四半期			上半期		通期
	実績	実績			業績予想		業績予想
売上高	15,420	19,275	+3,855	+25%	40,300	48%	80,600
営業利益	1,758	3,373	+1,615	+92%	5,100	66%	10,100
経常利益	1,694	3,325	+1,631	+96%	5,000	67%	9,700
親会社株主に帰属する当期純利益	1,313	2,328	+1,015	+77%	3,300	71%	6,400
円・USDレート	110.0	107.7			105.0		105.0
EBITDA	<u>2,716</u>	<u>5,198</u>	<u>+2,482</u>	<u>+91%</u>			
営業利益率	11%	17%					
EBITDA マージン	<u>18%</u>	<u>27%</u>					

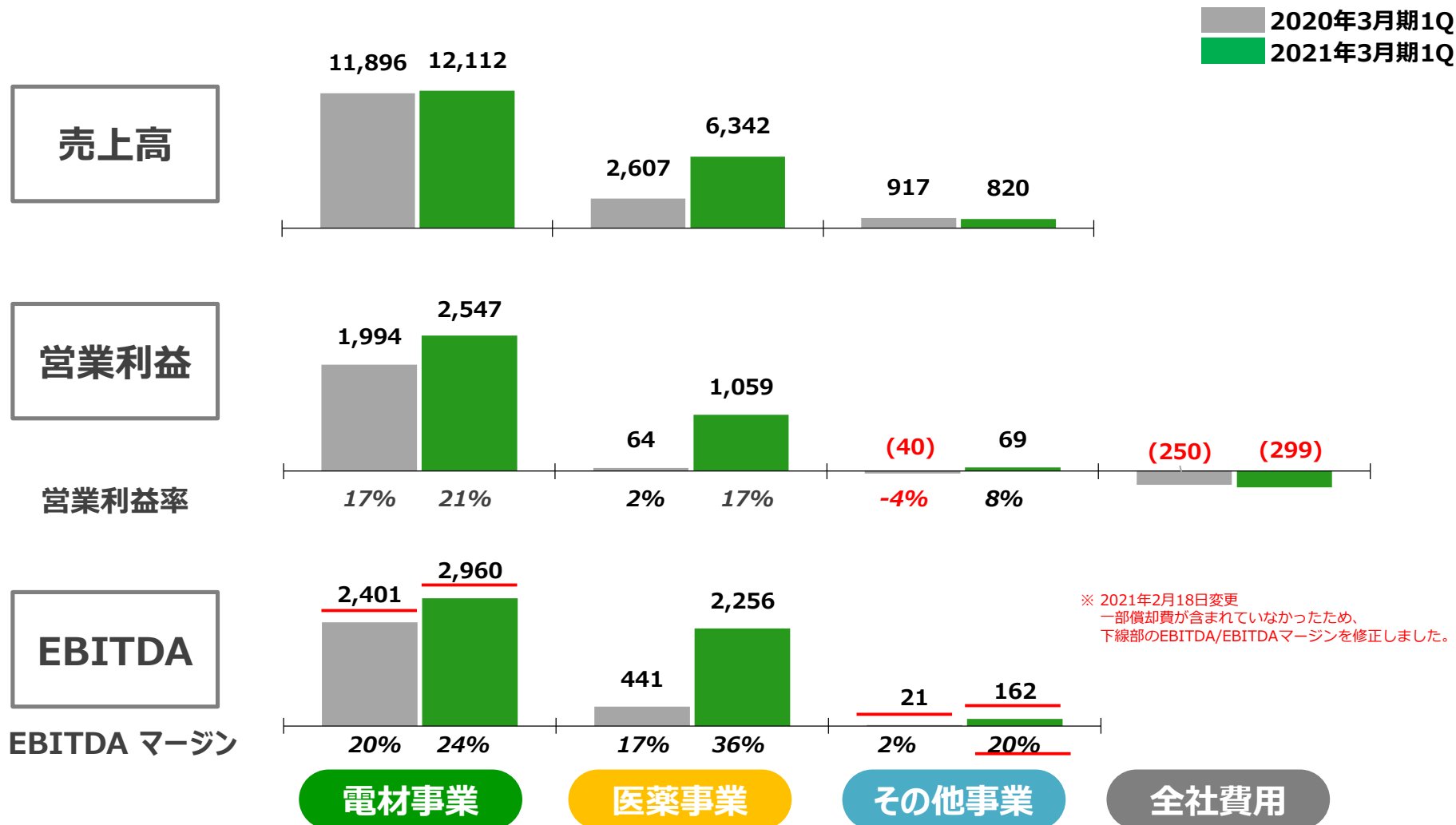
※ 2021年2月18日変更
一部償却費が含まれていなかったため、
下線部のEBITDA/EBITDAマージンを修正しました。

6

セグメント別業績

セグメント別売上高・営業利益

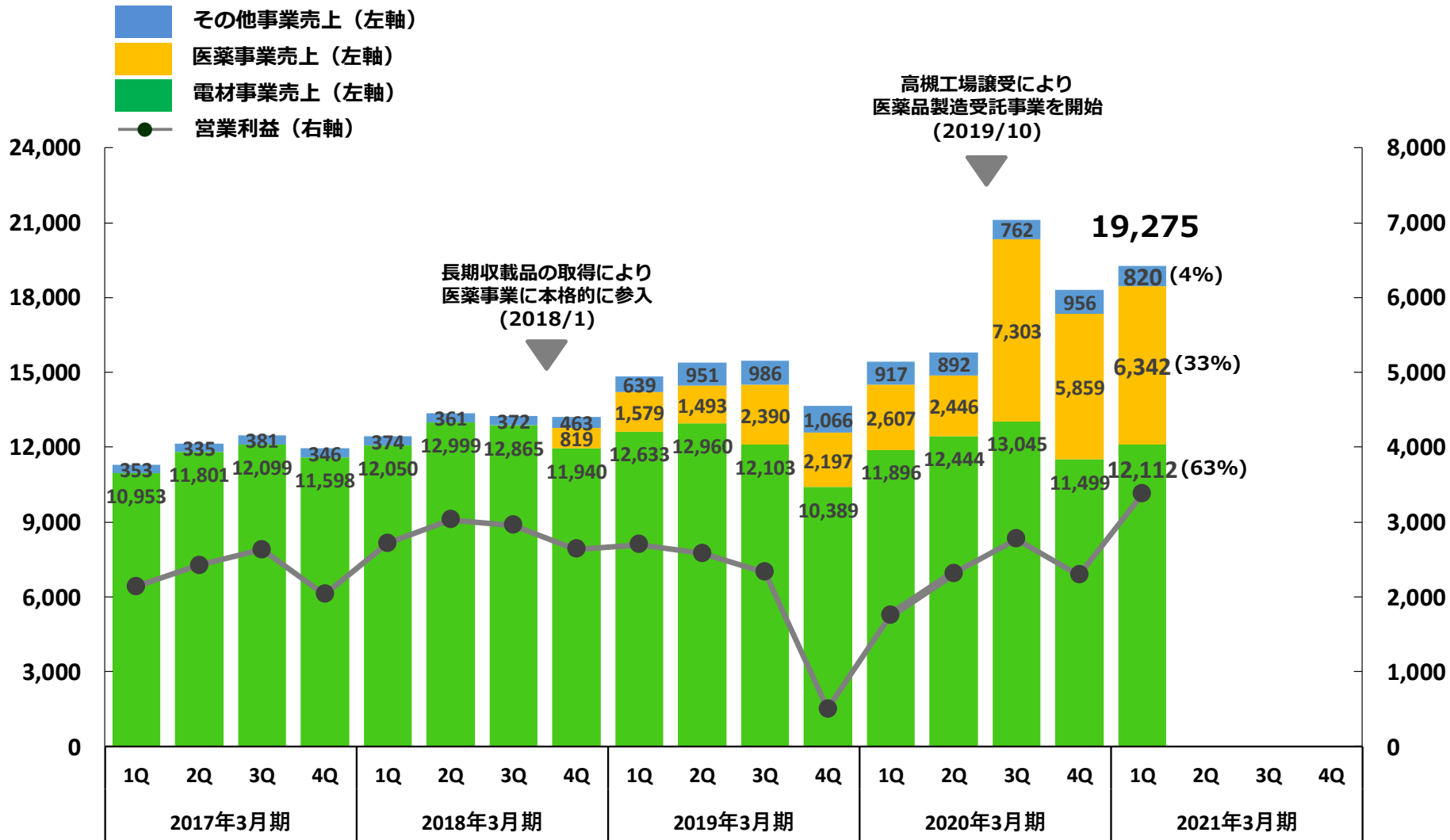
単位：百万円



※前第3四半期より、従来は全社費用として差異調整に関する事項に含めていたのれんの償却額を、各報告セグメントに配分しています。また、当第1四半期より、従来は全社費用に含めていた一部費用を各報告セグメントに配分しています。なお、前第1四半期のセグメント利益又は損失は、変更後の報告セグメントの利益又は損失の算定方法に基づき作成しています。

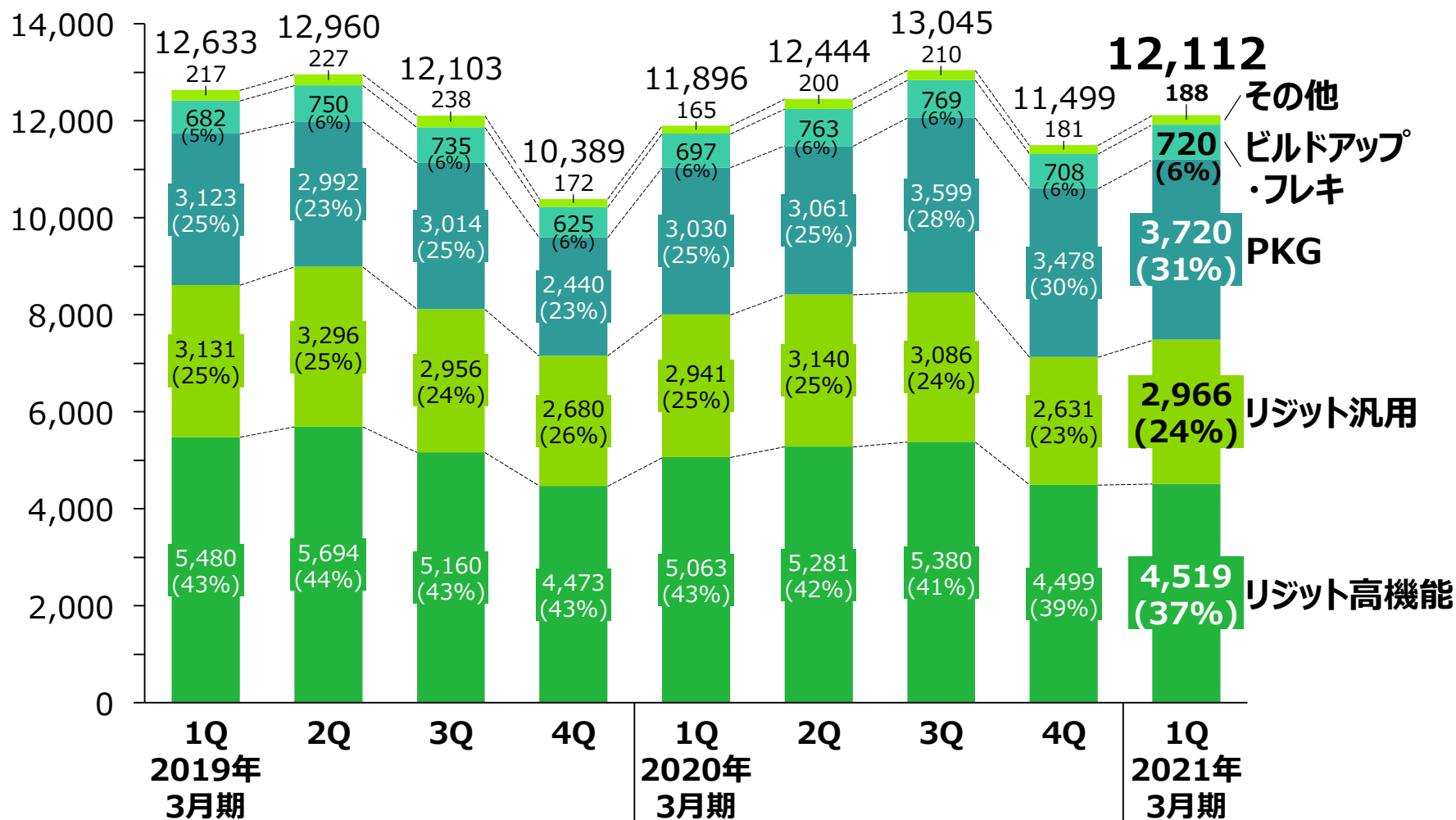
四半期別推移：売上高/営業利益

単位：百万円



製品区分別売上高

単位：百万円



太陽アメリカ PCB製造に係るソリューションビジネスを開始

欧米地域におけるSRの事業強化を目的に、PCB製造装置の製造販売の米サーキットオートメーション社を、新会社を設立し譲受。新会社のPCB製造に係るソリューションビジネスを通じSRの拡販にも貢献

設立会社の概要

商号	太陽サーキットオートメーション株式会社 (英語名：TAIYO CIRCUIT AUTOMATION, INC.)
所在地	ネバダ州 カーソンシティ
代表者	CEO・前川 卓司
取締役	齋藤 斉、Robert White
事業内容	PCB 製造プロセスに係るソリューションビジネス PCB 製造装置(スクリーン印刷機等)の開発、製造、販売、保守
資本金	US\$1,000
設立年月	2020年7月
大株主及び持株比率	太陽アメリカ 100%

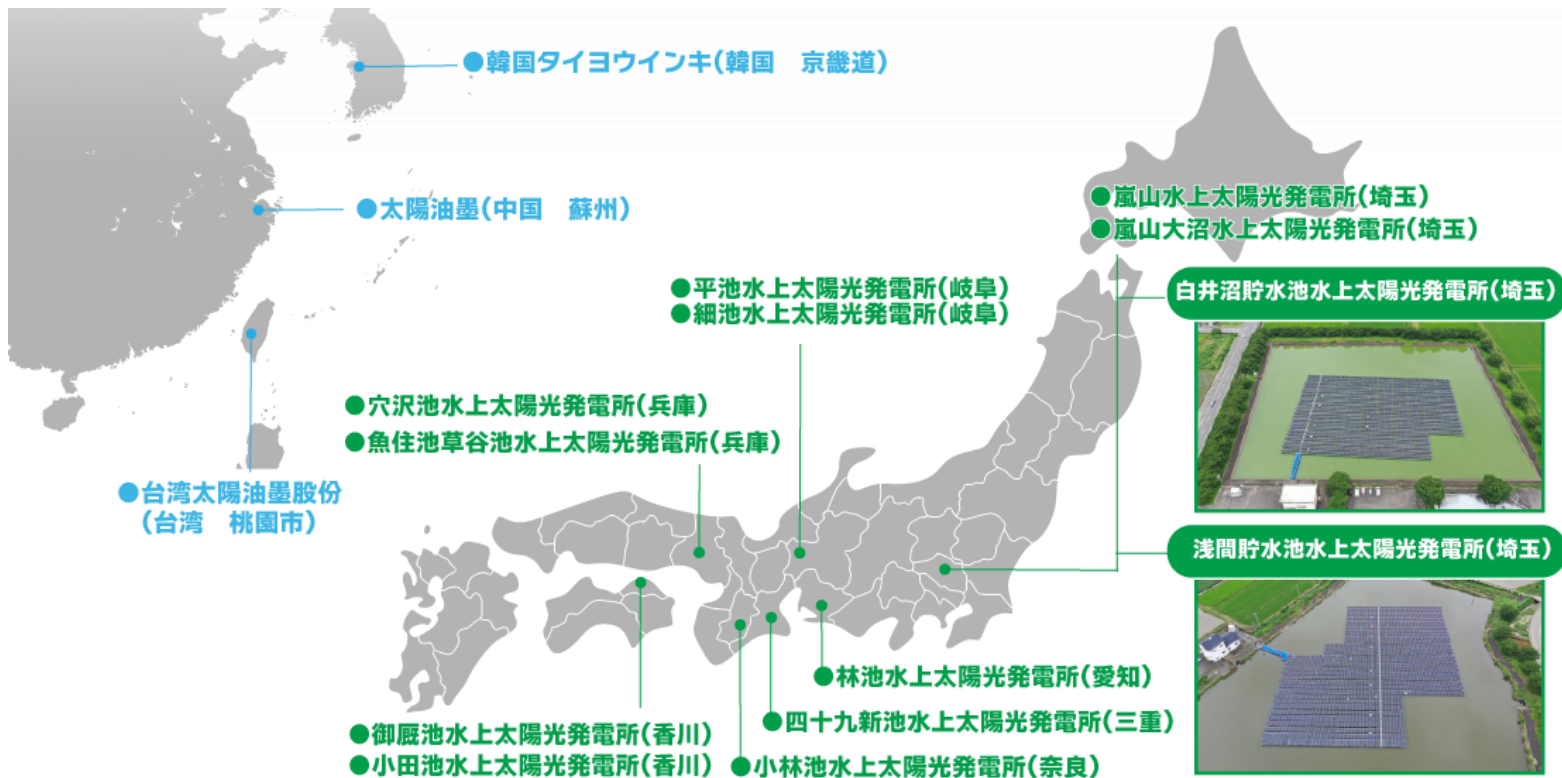


太陽インキ、米Appleのグリーンエネルギープログラム2020に参加

掲載サイト：Apple公式サイト

掲載URL：https://www.apple.com/environment/pdf/Apple_Supplier_Clean_Energy_Program_Update_2020.pdf

- 2018年より太陽インキはApple向け製品の生産を100%再生可能エネルギーで賄うことを約束
- 新たに2箇所の太陽光発電所開所により、当社グループ国内発電所13基による年間想定発電量は約22GWhへ（当社国内グループ電材事業に係る電力消費量の100%以上を発電）





TAIYO HOLDINGS CO., LTD.